

case.01戸建て(P4-5掲載)の設計プラン

Before



Renovation

After



長年、大事に住んできた住まいを、ライフスタイルの変化に合わせてリノベーションすることで、大事に住み続けていく人が増えています。ヤマサハウスでもリノベーションのご依頼が増加中！

そこで今回は、戸建てとマンションのお客様のお住まいを通して、ヤマサハウスならではのリノベーションの魅力をご紹介します。

暮らしの変化に  
寄り添うリノベーション

こだわりポイント

1 階段とピクチャーレール

LDKの中に移動して、緩やかに  
なった階段横にはスタディース  
ペースも、その壁にはピクチャー  
レールを設置。現在は、写真や  
保育園からのお便り、お子様が  
作った作品などを飾っています。



Before



After



After

2 回遊動線とキッチン



Before

LDK、パントリー、脱衣室、洗面コー  
ナーを回遊でき、家事がしやすい  
動線に、キャップは「パ」ソニック製  
品を採用。3口のIHコンロが横並  
びで使い勝手が良い、「思い切って  
採用して良かったです」と奥様。

3 お母様の洋室

親世代の個室は1階が定番で  
すが、お元気なお母様にヤマ  
サハウスが提案したのは2階。  
横長の窓は花火や電車など景  
色がよく見え、小さなお孫様た  
ちにも安心の高さに配置。



Before



After



インテリアコーディネーターが描いた完成イメージ画がのったポストカード。プレゼントしてもらって、お嬢様は「うれしかった」とのこと。



担当からヒトコト  
リノベーション 営業  
上木 大輔  
うき だいすけ

ご要望をはっきりお伝えくださったので  
提案がしやすく、より良いリノベーション  
が実現。断熱工事をしっかり行って、夏  
は涼しく、冬は暖かいお住まいになり、大  
変喜んでいただけました。

員が立ちますが、口をそろえて「広くなくてストレスがなくなっ  
た」と話します。また、平屋育ち  
で、階段のある家に抵抗のあつた  
奥様は、「任んでみて、希望通り  
の階段で上り下りもスムーズ。子  
どもたちが大きくなった時も、部  
屋に直行する開取りでなく安心  
です」とのこと。ひとり暮らしが  
長かったお母様は、「息子夫婦や  
孫たちを手助けできるのがうれ  
しい。リノベーションして新たな  
家をもじえたように思います」と  
話してくれました。今後は、「庭  
で花火やバーベキューも楽し  
みたい」と二世帯家族の夢は広  
がるばかりです。



Living/After



Living/Before

明るいリビングは、ダイニングと  
キッチンとひと続きの空間になっ  
ています。玄関や脱衣室とも回遊  
でき、生活動線は抜群!

Renovation data

築年数：築33年  
工事面積：118.45㎡(2階建て住宅)  
間取り：3LD+K→3LDK  
施工期間：約6か月  
Family data：ご夫婦+お子様2人+お母様

case 01  
戸建て  
生まれ育ったヤマサハウスの家を  
二世帯住宅へ、フルリノベーション

二世帯がそれぞれ  
快適に過ごせる住まいへ

「2人目の誕生を機に、実家を  
リノベーションしようと思いまし  
た」とお客様。以前は「パート住  
まいでしたが、手狭になつたこと  
や将来を見据えて築33年経つこ  
主人のご実家をリノベーションし  
ました。建て替へは取り壊しに  
費用がかかりますし、母が実家  
に1人で住んでいたことも気にな  
らなくて。特にこだわったのは、  
家事がしやすいお子様たちが  
のびのびと過ごせる1階の回  
遊動線と、負担が少なく安全性  
の高い緩やかな階段、寒さを感じ  
にくい高い断熱性。そして、二  
世帯が「それぞれ快適に過ごせ  
る住まい」をコンセプトに開取り  
を設計し、インテリアはご夫婦の  
好みを組み合わせ、北風風を  
取り入れたナチュラリストに  
コーディネートしています。

動線が良くて暮らしやすい  
ストレスのない開取り

新たな住まいは「動線が良く  
て暮らしやすい」そうです。キャチ  
ンにはご夫婦とお母様の3人全





### 2 サプリビング & スタディースペース

サプリビングは、ご夫婦の寝室やくつろぎスペースとして活用。スタディースペースは仕事に集中したり、お子様が受験の時は一緒に机に向かったりしそう。



### 2 子ども部屋

スモークパネルの扉を閉めると個室になる子ども部屋。ダイニングと子ども部屋をつなぐ窓も盛りガラスにして、軽快さを出し、圧迫感のない個室に。



### 3 オンリーワンのオリジナル

ワイングラスホルダー(上写真)と、無垢のブラックチェリーの素材を使い、旅先での思い出やお気に入りのものを飾ったり、インターホンを隠したりする役目もある箱(下写真)。家具職人がイメージ通りのものを造り上げてくれて、仕上がりに大満足とのこと。



リノベーションの他事例や、モデルルーム&ハウス情報も載っている「ヤマサリノベ」のHPはこちらから!



担当からひとこと  
リノベーション 香泉

今和泉 香泉 いまいずみ さん  
新たな発見や満足感のアップデートなど、たくさんの学びをいただいたリノベーションでした。お客様にとって居心地の良い住まいを共に作ることで、うれしく思います。



### 2 洗面台

アジアリゾートの雰囲気漂う洗面台もお客様のお気に入り。特に好きな床材のブラックチェリー材の色が活きるように、フロアタイルや部材の色味をコーディネートしました。



### 2 トイレ

旅先を思い出するようなタイルを見て、奥様が即決したそう。フロアタイルは洗面・脱衣室と同じものを使用し、シックで統一感のある雰囲気。



## case 02 マンション

夫婦2人で暮らしやすい住まいに  
マンションをリノベーション

子どもが進学したタイミングで「今しかない」とリノベーション

転勤で、購入されたマンションを賃貸に出されていたお客様。築17年目に自宅マンションのある地域での勤務が決まり、そのタイミングでリノベーションを決定しました。「子どもが進学して個室があまり必要なくなったので、広々と空間を使えるようにしたくて」とご夫婦。築20年目に水周りのリフォームを想定しており、当初の予算は3分の1程度に考えていたものの、今後20〜30年暮らすことを思うと、「今しかない」と思い切ったそう。「海外旅行が趣味で、アジアの建築物や彫刻が好

#### Renovation data

築年数：築17年  
工事面積：90.42㎡  
間取り：3LDK→2LDK+WIC+スタディースペース  
施工期間：約4か月  
Family data：ご夫婦+お子様1人

自分の時間を大切にしながら家族の一体感がある住まい  
「工事中に見学へ行く」と、いつ行っても整理整頓されていて信頼感が増えました。職人さんが楽しそうに仕事されているのも印象的」と話すご夫婦。一年間暮らしたあと、現在は県内の遠方に拠点を置きながら週末に帰ってきてゆつくりとした時間を過ごしているそう。「できるだけ、扉や壁をつくらない空間にしたので、来客が多いと、広い」と言われることがありますが、子どもが帰省した際は、扉で仕切れるスペースをつつたので、お互いに心地よく過ごせています。それぞれが自分の時間を大切にしながら、家族の一体感を感じられるようにリノベーションに床材を貼るなど、DIYが楽しみなんだそうです。